

平成29年3月10日

安堵町長 西本 安博 殿

安堵町総合計画審議会

会長 野口 隆

第4次安堵町総合計画後期基本計画について（答申）

平成28年10月24日付け安総政第183号で諮問のありました第4次安堵町総合計画後期基本計画について、本審議会では慎重な審議を重ねた結果、第4次安堵町総合計画後期基本計画として適切であると認められるので答申します。

なお、本審議会において、前期基本計画の進捗状況、社会情勢、少子高齢化地方創生の取組等の現状を踏まえ、計画を推進する上で、下記の付帯意見を付すのでこれに配慮され、町の将来像である「小さくてもキラリ光る交流のまちあんど」の実現に向け、強いリーダーシップを発揮されますよう期待します。

付 帯 意 見

1. 地方自治体を取り巻く社会経済情勢は、急速に変化しており、それらの動向には十分留意され、適切な対応を図られたい。
2. 地方創生については、「安堵町で生き生きと働ける環境づくりを創出する」、「地域資源を活かした交流を通じ、特色ある安堵町をつくる」、「安堵町と近隣市町が連携し、快適・便利な都市圏を創造する」とともに、「安堵町で新生活を始めたい、いつまでも暮らしたい」と思われる魅力あるまちをつくる」ことにより、「まち・ひと・しごと」の好循環を確立し、安堵の特色を活かしたまちづくりを進めていただきたい。
3. 本計画の趣旨や内容をわかりやすい形で積極的に住民に周知するとともに、住民とのコミュニケーションを図り、広く住民の理解と協力が得られるよう努められたい。
4. 行政の役割の変化を踏まえて、住民をはじめとする多様な主体の参画を求めながら適切な推進体制を整え、協働によるまちづくりを推進されたい。
5. 今後の施策の展開においては、国や県、周辺市町村との連携強化に努め、事業の推進にあたられたい。
6. 行政運営報告会、住民アンケート等での意見については、内容を十分精査し、できる限り計画への反映に留意するよう要請する。